

学生団体

金沢大学ボランティアサポートステーション

1. 団体の概要

- 団体人数: 30名
- 設立: 2011年12月
- 理念目的など

災害支援と地域貢献を両輪として、大学と地域社会を結びつけ、学生のボランティア精神を育成しながら、社会に貢献する活動を行う

1. 団体の概要

令和6年能登半島地震発災以降に実施した支援活動

災害ボランティア活動



輪島市42回、七尾市12回、能登町4回、珠洲市2回、志賀町1回
他大学と18回、民間企業と7回合同ボランティアを実施

傾聴ボランティア活動



足湯やサロン活動を通じて被災された方と交流を図る
金沢大学主催3件(金沢市・内灘町・穴水町)で活動中

避難所での生活支援活動



他の支援団体との連携



その他の支援活動



2025年9月時点で約2,000人以上の学生・教職員が支援活動に参加

2. 金沢市内の地域団体での実践例や地域団体とできること・やってみたいこと

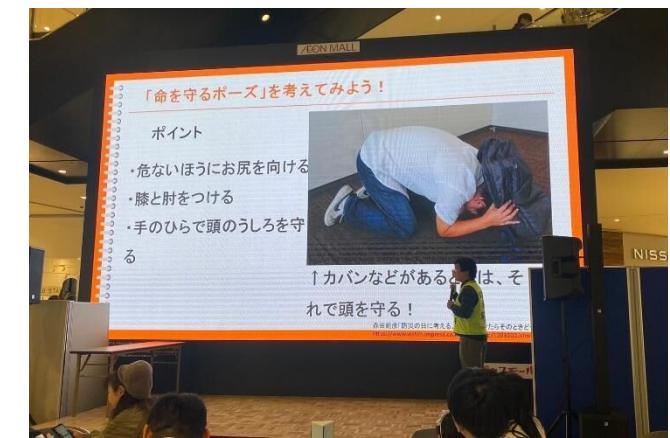
例: 地域団体との防災訓練、防災教室、意識啓発講座など

- 内容

より現実的な防災訓練 (健康に生き続けるために)

- 見込める効果など

発災後の生存力向上と地域連携



3. 今後の活動における課題と展望

- 課題

被災地の”風化”と支援ニーズの情報発信



- 今後の展望

被災地風化防止に係る能登復興市の定期開催と語り部活動

地元住民と連携した地域活性化となりわい創出

広域連携体制の構築と関係人口の創出

